

雜 錄 Miscellaneous

○中等教科書ニ現ハレタ植物ノ種類 (伊藤 洋)

中等學校ノ教科書モ愈々來年度カラ1科目ニツキ5種類以下ニ制限サレルソウデアルガ、昨年マデハ植物關係(理科及ビ博物科用)ノモノダケデモ毎年20種位宛檢定セラレテキタノデ現在世上ニ行ハレテキルノハ大體50著者、120種以上ノ多キニ上ツテキル。所デソレ等教科書ニ採上グラレタ植物ノ種類ハドンナ工合ニナツテキルカラ調べテ見タ事ガアルノデコノ際少シ紙面ヲ借りテ御目ニカケル事トスル。コレハ昭和9年度以降ノ檢定ニカ、ル10著者ノモノ10種ヲ任意ニ選ビ(内5種ハ中學校用、3種ハ高等女學校用、2種ハ實業學校用)ソノ中5種以上ニ現ハレル種類ヲ拔出シタモノデ、半数以上ニ出テ來ルナラ相當重要ドラウト云フ譯デアル。50著者ノ中僅カ10著者位調べタノデハ大シテ意味ナイデハナイカト云ハレルカモ知レナイガ大體ノ見當ヲツケルニハ十分カト考ヘル。排列ハきく科カラ始ツテ普通ト逆ノ順序トシ、各科ノ中デハ最も多イモノ即チ10種ノ本悉クニ出現スルモノカラ段々少イモノニ及ビ同數ノモノハ順序稍々不同デハアルガナルベク大キク取扱ハレタ様ナモノヲ先ニ置ク様努メ、又異名ハ特ニ頻繁ニ出タモノノミヲ括弧ニ入レテ示シタ。尤モ種類ト云ツテモかし、あざみ等ノ如ク總稱的ノモノヤ、さくらじまいこん、はなやさい等ノ如ク品種ヲ表ハシタ名前等モアルガコレ等モ一様ニ取扱ツテアル。又稀ニ漢字ヲアテタ(除蟲菊ノ如ク)ノガアルガコレハ小生ガ勝手ニ入レタノデハナク矢張り教科書ニソウ云フ工合ニ出テキタノデ、櫻ナ松ノ様ナ極ク普通ノモノニハ全然漢字ヲ使ハナイノニ馬酔木等ハ云ヒ合シタ様ニドノ教科書ニモ載セテアルノハ一寸不思議ニモ思ヘル。

きく科 きく、たんぽぽ、ふき、ごぼう、しゅんぎく、むしよけぎく(除蟲菊)、だーりや、ひまはり、よもぎ、よめな、こすもす、ちしゃ、べにばな、ふぢばかま、あざみ、ひやくにちさう、しなよもぎ、あれちのぎく、ひめむかしよもぎ、ひめぢょをん、かみつれ、しねらりあ、やぐるまぎく、のぎぎく； **ききょう科** ききょう； **りり科** きりり、たうなす、すゐくわ、へちま、めろん、しろりり； **あかぬ科** こーひーのき、きな(きなのき)； **たぬきも科** むしとりすみれ、たぬきも、みみかきぐさ； **はまうつほ科** なんばんぎせる； **ごま科** ごま； **ごまのはなごき科** ぢぎたりす、きり； **なす科** じやがたらいも、てうせんあさがほ、なす(なすび)、たばこ、たうがらし、とまと、ほほづき、はしりどころ； **唇形科** はくか、えごま； **くまつづら科** あーく； **ひるがほ科** あさがほ、さつまいも、ねなしがづら、まめだほし、はまひるがほ； **りんぞう科** せんぶり、りんだう； **ひひらぎ科** おりーぶ、とねりこ、しほぢ； **かきのぎ科** かき、こくたん； **さくらさう科** しくらめん、さくらさう； **しゃくなげ科** つつじ、あせび(馬酔木)、しゃくなげ、きりしま、つがざくら、さつき、どうだんつつじ、もちつつじ、こけもも、いはひげ、きばなしくなげ； **みづぎ科** あをき； **織形科** にんじん、どくぜり、みつば、せり、やぶじらみ； **うごき科** てうせんにんじん、せんのか(はりぎり)、やつで、うど、きづた； **ありのたふぐさ科**

きんぎょも； **あかばな科** ひし、まつよひぐさ； **ざくろ科** ざくろ； **ぢんぢやうび科** みつまた、がんび； **さばてん科** さばてん； **しうかいだう科** べごにあ； **すみれ科** ばんじー、すみれ； **つばき科** つばき、ちゃ、もくこく； **あをぎり科** かかおのき、あをぎり； **あふひ科** わた； **しなのき科** しなのき； **ぶだう科** ぶだう、つた； **ほうせんくわ科** ほうせんくわ； **とちのき科** とちのき（とち）； **かへて科** かへて（もみぢ）、いたやかへて； **うるし科** うるし、はぜ（はぜのき）； **どくうつぎ科** どくうつぎ； **がんかうらん科** がんかうらん； **つげ科** つげ； **たかとりだい科** ばらごむのき、たうどま； **さんせう科** みかん、れもん、さんせう； **こか科** こか； **あま科** あま； **かたばみ科** かたばみ； **ふうろさう科** げんのしょうこ； **まめ科** 五んどう、だいづ、あづき、なんきんまめ、れんげさう、おじぎさう、したん、そらまめ、いんげんまめ、ふぢ、はぎ、くず、すみーとびー、うまごやし、くろーば、あらびやごむのき、ねむのき、たがやさん、ぬすびとはぎ、ささげ； **ばら科** やまざくら、そめいよしの、ひがんざくら、やへざくら、みざくら、ばら、おらんだいちご、もも、なし、りんご、うめ、びは、やまぶき、かいだう、くわりん、すもも、われもこう； **すずかけのき科** すずかけのき（ぶらたなす）； **いしもちさう科** まうせんごけ、はへとりぐさ（はへぢごく）、いしもちさう、むじなも； **うつぼかづら科** うつぼかづら； **さらせにあ科** さらせにあ； **十字科** あぶらな、だいこん、なづな、たまな、わさび、からしな、かぶら、さくらじまだいこん、きやうな（みづな）、はくさい、はなやさい、さんとうさい； **けし科** けし、こまくさ； **くすのき科** くすのき； **もくれん科** しきみ、ほほのき、ゆりのき； **めぎ科** なんてん； **あけび科** みつばあけび、あけび； **うまのあしがた科** とりかぶと、ぼたん、しゃくやく、わうれん、きんぼうげ、きつねのぼたん、あねもね、はくさんいちげ； **かつら科** かつら； **まつも科** まつも（きんぎょも）； **ひつじぐさ科** はす、ひつじぐさ（すれん）、じゅんさい、かはほね； **なてしと科** かーねーしょん、なでしこ、せきちく、はこべ； **ひゆ科** ゐのこづち； **あかざ科** さとうだいこん、はうれんさう； **たて科** あゐ、そば； **やどりぎ科** やどりぎ； **いらくさ科** からむし； **くは科** くは、いちじく、あさ、かうぞ、がじゅまる、かぢのき、いんどごむのき、あかう； **にれ科** けやき、えのき； **ぶな科** くり、かし、なら（こなら）、こるくがし、しひ、ぶな、くぬぎ、あべまき、みづなら、かしは； **しらかば科** しらかば； **くるみ科** くるみ； **やまもも科** やまもも； **やなぎ科** やなぎ、こりやなぎ、どろのき、ぼぶら； **こせう科** こせう； **らん科** せきこく； **しゃうが科** しゃうが； **ばせう科** ばなな、まにらあさ、ばせう； **いちはつ科** はなしゃうぶ、あやめ、いちはつ、かきつばた、ふりーじや、しゃが、ひあふぎ、さふらん、ぐらぢおらす； **やまのいも科** やまのいも； **ひがんばな科** ひがんばな、りうぜつらん、すあせん； **ゆり科** ねぎ、たまねぎ、ちゅうりつぷ、ひやしんす、あすばらがす、おにゆり、くるゆり、てっばうゆり、くるまゆり、かたくり、しゃうじゃうばかま； **ゐ科** ゐ、しちたうゐ； **あななす科** ばいんあつぷる； **うきくさ科** うきくさ； **てんなんしゃう科** さといも、てんなんしゃう； **ばなまさう科** ばなまさう； **しゅろ科** やし（ここやし）、とう、びろう、しゅろ； **たけ科** まう

そうちく、はちく、まだけ; **禾本科** いね、おほむぎ、こむぎ、たうもろこし、さたうき
 び、あは、ひえ、きび、よし、もろこし(高粱)、すすき、はだかむぎ、からすむぎ、こら
 ぼうむぎ; **とちかがみ科** くろも; **おもだか科** くわる; **あだん科** たこのき、りん
 と(あだん); **がま科** がま; **まつ科** くろまつ、あかまつ、すぎ、ひのき、もみ、から
 まつ(落葉松)、とどまつ、えぞまつ、さはら、はひまつ、あすなる、つが、てうせんまつ、
 たらひ、ごえふまつ、ひめこまつ、せくわいや(まんもす樹)、えんぴつびやくしん、びやく
 しん、しらべ(しらびそ); **いちろ科** いちろ、まき、かや; **いてふ科** いてふ; **そてつ
 科** そてつ; **いはひば類** いはひば、くらまどけ; **ひかげのかづら類** ひかげのかづら;
とくさ類 すぎな、とくさ; **半齒類** わらび、ぜんまい、うらじろ、こしだ、へど、まる
 はち、しのぶ、のきしのぶ、あちあんつむ、はこねしだ、をしだ; **蘇類** すぎどけ、みづ
 どけ; **苔類** ぜにどけ; **地衣類** うめのきどけ、いはたけ、さるをがせ、りとますどけ、
 はなどけ; **きのこ類** まつたけ、しひたけ、しめぢ、はつたけ、しょうろ、てんぐたけ、
 べにてんぐたけ、つきよたけ、たまごてんぐたけ、どくべにたけ、はらたけ; **かび類** か
 うぢかび、あをかび、くろかび; **紅藻類** あさくさのり(あまのり)、てんぐさ、ふのり、
 つのまた、とさかのり、まくり; **褐藻類** こんぶ、わかめ、あらめ、ひじき、ほんだはら、
 かぢめ; **綠藻類** あをさ、あをのり、みる; **接合藻類** あをみどろ

以上ザット 400 種足ラズガ最重要單語ナラヌ最重要種類ト云フ事ニナルガ、中ニハ唯習
 慣的ニ載セラレテキル様ナモノヤ珍奇ナ一例トシテ舉ゲラレテキルラシイノガ相當混ツテ
 キル事ハ御覽ノ通りデアル。トマレコノ表ガ標本ヤ教材ノ聚集選擇ハ學校園ノ充實等ノ
 爲メ幾分ナリトモ役立ツ様ナ事ガアツタラ望外ノ幸セデアル。

〇たいわんやのねすみれ (御江久夫)

本種ハ臺灣ニ産シ *Viola oblongo-sagittata* NAKAI var. *violascens* NAKAI ト云フガ、
 中南支ニモ生育シ *V. betonicifolia* SM. ssp. *nepalensis* BECKER ト稱スル。學名トシテハ
 何レヲ採ル可キカト云フ事ニナルノデアルガ、*V. betonicifolia* ト云フノハ濠洲産ノ植物
 デアルカラ分布區域ハ相當距ツテ居リ、BECKER ノ説ハ果シテ宜シイカ否カー應檢討ノ要
 ガアル。併シ假令 BECKER ノ名ガ採用出來ナクテモ ssp. *nepalensis* ハ東南亞細亞ニ廣ク
 分布シテ居ルノデ外ニ妥當ナ名ガ有リサウニ思ハレ、前者ノ名モ亦學名トシテ採レルカ否
 カ今ニワカニ斷言出來ナイ。又本種ノ白花品ハリうきうしろすみれト云フガ MELCHIOR ノ
 論文ヲ見ルト日本以外ノ地ニモ産スル様ニ想像セラレル。

〇だいはないばな (御江久夫)

本種ハ *Bothriospermum tenellum* FISCH. & MEY. var. *majusculum* HAYATA ト云フ
 ガ、*Thyrocarpus Sampsoni* HANCE トスル方が宜イ。從ツテ和名だいはないばなトこば
 ならぐびすトハ同一植物ヲ指ス事ニナル。支那デハ揚子江以南ノ地ニ廣ク分布シ、BRAND
 ハコノ支那産ヲ葉ノ大小ニ依ツテ 2 箇ノ品種ニ分ケテ居ルガ其ノ必要ハナイ様ニ感ゼラレ
 ル。